

## 第2回 小川小学校・朝日みどり小学校統合推進委員会

令和7年8月27日（水）19:00～20:15 村上市総合文化会館 公民館ホール

参集者：小学校PTA保護者6名・学校運営協議会2名・小学校校長、教頭4名・区長4名、教育委員1名 合計17名

（開会）

市教委 これから第2回の小川小学校朝日みどり小学校の統合推進委員会を開催します。今回もこの会議記録を、ボイスレコーダーを使用して録音しているため、質問等ございましたらマイクを使用させていただきますようお願いします。また、委員報酬について、前回の会議で説明しましたが、書類の準備の都合上第1回目と第2回目分をまとめて9月の前半くらいに振り込みしたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

（委員長挨拶）

（議事）

市教委 議事の進行につきましては、統合推進委員会設置要綱第6条により、委員長が議長となり進めていくことになりますので、よろしくお願いいたします。

### （1）組織体制について

委員長 （1）組織体制について、事務局より説明をお願いいたします。

市教委 組織体制について説明させていただきます。資料右上に資料1と書いてある資料をご覧ください。組織体制につきましては、前回お示しさせていただいておりましたが1点修正をお願いします。右下の囲み庶務部会で上から2番目の体操着・名札の小部会のところの一番右のところPTAの担当者欄で、前回、統合推進委員会に入っているPTA代表の方に、それぞれの小部会に入っただけであればということをお願いをさせていただきました。それで上から3行目に、体操着・名札の囲みの担当者欄の上から3行目になりますが、鈴木委員長に、ここに入っただくことになり、朝日みどり小学校は鈴木委員長と、太田さんということで、修正になりましたのでお願いします。組織体制につきましては、両小学校、そしてPTAの方のご協力、この担当者のところを埋めていただきました。それで、庶務部会の一番下の米印2つ書いてございますが、体操着・名札小部会に、保育園保護者がオブザーバーとして参加する場合がありますと、地域活動保存小部会に、区長及び学校運営協議会委員がオブザーバーとして参加する場合がありますということで、追加させていただきました。

委員長 ただいまの事務局の説明について、何かご質問等はございますでしょうか。

委員長 （1）組織体制について、各部会の小部会担当者も選出されました。今後は、この組織体制により分担して進めて、いくということによろしいでしょうか。

推進委員 はい。

### （2）校歌・校章の選考方法について

委員長 （2）校歌校章の選出方法について事務局より説明をお願いいたします。

市教委      それでは資料2をご覧ください。あさひ小学校の校歌、校章を検討するための資料となっております。初めに、1) 番の校歌の選考方法について説明させていただきます。前回の第一次の統合の資料などを参考にさせていただき、選考方法などを事務局側で検討させていただきました。その中で①番から③番までの候補を今回用意させてもらっております。①番としては、公募による募集、②番としては、ゆかりの人や専門家の方に依頼をする方法。③としては、この他、募集の方法がないかを、皆さんの方に伺うというものの3つを用意させていただいております。なお下段に、第一次の統合した学校の選考方法と、あと一番下の2つに関しては、第一次統合以前の小川小学校と朝日みどり小学校が統合したときの参考の資料を掲載させてもらっております。これまでの朝日地域の統合をしてきた場合の選考方法を見ますと、作詞作曲については、ほぼゆかりのある専門の方にお願いをしている実績があり、選考方法①でいう、公募による募集については、朝日さくら小学校のときに、作詞のみ公募を行った実績がございます。当時の朝日さくら小学校の公募については、統合する学校などのイメージが沸く資料を作り、募集要項を作成して、概ね募集期間としては3ヶ月の期間を取り、締切後、選考委員会を立ち上げ、選定をしておりました。また募集から、その決定までに至る期間としては約5ヶ月間要しており、さらにはこの要項を作成する期間も考慮すると、かなり時間をかけて進めていたということが伺えます。また選考方法②のゆかりのある専門家に作詞作曲をお願いする方法については、これまで数多くお願いしている実績がある方で特に下段に記載されている大滝雄志先生は、朝日地域の学校統合で多くの作詞作曲を手がけていただいておりますので、統合推進委員会として、お願いした場合に協力していただけるかどうかというのを、会議前ではありましたが、事前に相談したところ、委員会でお願ひしたいと申し出があれば、引き受けていただけると回答いただいておりますので報告いたします。また、選考方法の③につきましても、その他に募集方法がないかということについては、平林小学校で地元推薦ということで書いてあるんですが、各区長さんに、地元の推薦などを伺いをして、推進委員会で決定して、この方に決めたという例がございます。ただ、この当時ですら調べてみますと、この方1名だけがどうも区長から推薦が上がってきて、決定されていたようなので、なかなかたくさんはこう上がってはこなかったんだなというのは、見られました。以上のことから、1) 番の校歌の選考方法については、この①から③番までを、ちょっと用意させていただいたんですが、皆さんの意見を伺いながら、選定方法を決定していただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

委員長      ありがとうございました。校歌の選考方法について、事務局の説明について、何かご質問等はございますでしょうか。

推進委員      作曲をお願いする場合は、その予算とかなんかについてはどう、どのようになるのか。

市教委      予算の関係につきましてはこれまでも作詞作曲、例えば、専門の方にお願いした場合も、謝礼は払っております。ただ、謝礼の払うタイミングとしては、完成したときに支払うということで考えておまして、例えば、作詞をどなたかにお願いをすれば、来年度のいついつまでに作ってくださいということでお願いし、完成した後にお支払いをするということで、予算確保する予定で考えております。あと、もし公募とかがなった場合についてですが、これまでの朝日さくら小学校で実施した場合においても、募集を行い決定された場合は、記念品等についてもお支払いしている実績もございましたので、どの選考方法を選ぶかにもよりますが必要な予算の確保はしたいと考えております。

委員長      ありがとうございました。他にご質問等がありますでしょうか。

推進委員 4年か5年後には朝日さくら小学校との統合があるので、校歌の選定の作詞については、やっぱり朝日全体のことを考えた作品集ということですか、そういう依頼の仕方についても違うと思うんですが、その辺も検討したほうがいいかなと思うんですがいかがでしょうか。

市教委 募集にしても、専門家の方をお願いする場合にしても、これまでの学校の校歌等の資料は提供させてもらいたいと考えております。また、朝日地域の全体の学校の校歌なども提供させてもらって、より良いものを作っていただくということは考えております。

委員長 ありがとうございます。他にご質問等がありますでしょうか。

推進委員 ①番は、黒い点が4つありますが、その中のすべてが入ってるわけですね。

市教委 ①番の公募による募集であれば、募集方法については、ホームページや市報、またチラシなどに広報を流すということ、あとは作詞は募集要項を作成して、先ほど申したように、統合する学校のイメージが湧く資料を明記して募集をするということ。作曲は、これまでも下段ご覧の通り、ゆかりの方をお願いしているのがほとんどでございましたので、作曲のみを募集であればお願いと考えております。作曲については、これも協議になりますが、ゆかりの方などをお願いした方がいいのかなと考えております。作詞の補正など必要な場合は、作曲者の方と協議をして、詰めていく必要あると考えております。また、前回の募集期間については3ヶ月間、募集期間を設けて決めていたということです。

委員長 ありがとうございます。

推進委員 1) 番の校歌を①、②、③番のどれに賛成ですかということで手を上げるということですか。

委員長 そうです。

推進委員 ①の公募になった場合の質問なんですけども、公募っていうからには、応募してきた方が全部公平に扱う必要があるかなと思います。ホームページに載せるっていうふうになると、全国のどなたも見られると思うんですよね。ですから、例えば村上市岩船郡に限らず、他の新潟県の方、或いは他県の方とか、もっと言うと、海外の方でも、俺も応募したいってことになれば、全部その公平に扱うってことになって、例えばそのあたりが遠い方とのやりとりとかですね、でもそれが特に良くて採用となった場合に作詞作曲の方とか、いろいろやっぱりちょっと特に遠い方とか全然知らない方ってなると、例えば、申し訳ないけど冷やかしたいな方が出てくるとか、そういったリスクも多分出てくると思うんですけどもそれについての何か基準みたいなものっていうのは、もう用意してるんでしょうかそれとも全部白紙で、①に決まった場合はそういうことも含めて検討になるんでしょうか。

市教委 前回の朝日さくら小学校の場合ですと、公募の対象範囲につきましては、市内市外年齢を問わずどなたでも応募できるという形をとってございました。実際その当時の公募で応募された件数というのは、30点ほど来て、その中から選ばれていたということでございます。例えば今回、公募にしようとなった場合については、協議をさせてもらおうかなと思うんですが、その対象範囲であるとか、期間についても、もうちょっと対象範囲を狭める形であれば、長く期間をとらなくてもいいんじゃないかなということは正直考えています。ただ、これについては皆さんと

協議して決めなきゃいけないもんですから、もし募集となれば、次回の会議のときに、募集要項の議題を上げさせていただき、その中で決定していくことで考えておりました。ちなみに内容としては先ほど説明した内容を見直しながら、なるべく全く知らない人が、募集に応募してくるというよりは、なるべく地元の方等から応募してもらい、その中から決められていかれるのであれば、一番いいんじゃないかなとは考えておりましたので、募集となればその辺を検討したいと考えております。

委員長        ありがとうございます。

推進委員      朝日地域の小学校の連動してる小学校3校の作曲はすべて大滝雄志先生が、作曲してるみたいですが、その前の小川小学校の平成16年統合のときも大滝先生がやってらっしゃるということで、3校とも全部同じ作曲家の方が、作曲してるんですが、それぞれの学校のその校歌ってよくわからないんですが、作風っていうんでしょうか、その曲の感じというのは3校ともある程度似てるんでしょうか。全く違うような曲風なんでしょうか。この方の作曲ってどんな感じなのかちょっとお聞きしたいと思ってんですけど。似てるんでしょうか、似てないのでしょうか。

推進委員      似てないです。ただ専門的になると、例えばコード進行だとか、そういうところで共通点はあるっていうのか、私もそんなに音楽は詳しくないので、春頃に聞いたときに、これきっとおんなじ人が作ったんじゃないかというように聞こえたり、違う人のように聞こえたりしたことがあります。

委員長        他にご意見等ありますでしょうか。

推進委員      例えば、今回公募になって30点また出てきたとなった場合、それを検討する会は、この会になるんですね。てことは30作曲全部聞いて、これは小部会がないですが、推進委員会の中から人数を絞って組織することはあるんでしょうか。

市教委        先ほど選定委員会と言いましたが、場合によっては、この推進委員会の方々皆さんに見えていただいて、その中から、例えば上位3つ程度を選んでいただいて、それを集約をして、こちらの会議で発表して決めるっていう方法が一番いいのかなと考えておりますが、ここから選定委員会で絞ってやるっていうよりは、皆さんで見ってもらって決めての方が1度で済むことから、この後の校章の関係もそうなんですけれども、そういうふうなイメージで考えております。

推進委員      公募となったときに、なんか皆さん張り切って50点が、応募があったとなると50曲みんなで聞かなければいけないってことですよね。大丈夫なのかと心配しております。であれば、大滝先生にいいお言葉いただけてるっていうのであれば、②の方でお願いしてどうかなって思っています。本当に作ってただけっていうのであれば、もう早く決めて、早くお願いした方がいいんじゃないかなと思っています。

委員長        ありがとうございます。他にご意見等はございますでしょうか。

推進委員      1点だけ朝日関係で大滝雄志先生いらっしゃるんですけど、大滝雄志先生のこと、私ちょっと詳しくこの方存じ上げなくて、朝日とどういったご関係があるとかそういったのっておわかりになりますでしょうか。

市教委        大滝雄志先生については、蒲萄出身の方ということと、武蔵野音楽大学の卒業生で、そこで先生もなさって、大学の理事とかも歴任されている人です。また、村上

市でも、村上の夏の音楽祭だとか市内でも音楽関係について色々とかかわっていただいてきた方です。また現在は新屋に別荘を持っていて、大須戸能にも結構力添えしていただいている方でゆかりのあるかたですし、何回か大学生連れてきて、夏にここで手づくりのイベントを地域関係作ったりしていた教授です。

委員長       ありがとうございます。それでは他にご質問等はございますでしょうか。

委員長       それでは無いようなので、選定方法について、私が読み上げますので、この3つの中からいいと思ったものに、挙手でお願いしたいと思います。それでは、①公募による募集の方がいいという方はいらっしゃいますでしょうか。それでは②効果の作詞及び作曲も含めて、ゆかりの人を専門家に依頼するという方、挙手をお願いいたします。③他の募集方法はの方がいいという方はいらっしゃいますでしょうか。②番の校歌の作詞及び作曲ゆかりの人及び専門家に依頼するっていうことが多数ありましたので、この方法に選出したいと思いますが、よろしく願いいたします。

市教委       確認なんですけれども、大滝雄志先生にお願いしてもいいということでもいいかどうか最後確認をお願いしたいと思います。

委員長       今事務局の方から、大滝雄志先生にお願いするという、方向性でよろしいでしょうか。

推進委員     はい。

委員長       ありがとうございます。それでは大滝雄志先生にお願いするということで、よろしく願いいたします。

推進委員     歌詞の内容については、朝日みどり小学校と小川小学校だけじゃなくて朝日全体のイメージで、歌詞を作ってもらうことを希望します。

市教委       一応大滝雄志先生にお願いするとなった場合には、朝日地域全体のまず学校の校歌を提供させていただいて、その中で作ってもらいたいなど考えておりますし、前回、大滝雄志先生にお願いしてした場合に、逆に先生の方から投げかけがあったりして、こういう言葉を入れてもらいたいとか、なんかこういう名前、名称を入れてくれとか、希望があれば教えてくださいということも、お話が途中で出たこともあったようです。その時には推進委員会の中で、今後諮ることもあろうかと思っておりますし、また、前回の小川小学校で作詞作曲お願いした場合には、そういうお話あったときには、先生にお任せしますっていうような回答をして、大滝先生に作ってもらったっていう経緯も、あったようですので、今後もしそういうお話が出た場合には、また諮らせていただくこともあるかもしれませんので、よろしく願いしたいと思います。

推進委員     できれば、3校の詞を比較して、この朝日地区で発信しているものとか詞とかあると思うんですけども、そういうものはある程度検討したほうがいいんじゃないでしょうか。やはりそこに校歌に入れられてる言葉ってのは、おそらく朝日地区のどこの地域でも大事にしていることだと思うんですね、大事してるものだと思うんですけど。やはりそういうのはある程度調べて、こういうことは朝日地区の人たちは大事にしているものですよということは、示したほうがいいんじゃないでしょうか。

市教委       これから大滝雄志先生にお話をさせてもらうときに、その辺のちょっと、どういう言葉を使うとか、名前を使ってとか、相談をさせていただきたいと思います。今後また皆さんに、次回会議等で、事務局で考える素案がもしできるようであれ

ば、議題として協議させてもらえればなどは考えますが、まずは、大滝雄志先生とお話をしてから、検討したいと思います。

委員長 どうもありがとうございました。他にご質問等がありますでしょうか。それではないようなので、次の議案に行きたいと思います。

次に、2)校章の選考方法について、事務局よりご説明をお願いいたします。

市教委 それでは同じく資料2の中段のところをご覧ください。選考方法につきまして、1)の校歌と同様となっております。下段の第一次統合の際においては、朝日さくら小学校とさんぽく小学校以外については、専門家の方をお願いしている状況が見て取れます。神林地域については、地元ゆかりの方へお願いしているところでした。選考方法の①の公募による募集については、前回の朝日さくら小学校の例を見ますと、校歌の作詞と一緒に公募しているってということで、3ヶ月募集期間をかけ、作っているようでした。ただ、今回例えば校章だけを公募するってなった場合には、期間は短くてもいいんじゃないかなと考えておりますし、また要項についてもこれから作らなきゃいけないので、事務的に準備する期間はかかるかもしれませんが、全体的に期間を短くして進めることが可能ではないかと考えております。ちなみに朝日さくら小学校で、公募をしたときの実績としては、3ヶ月間公募をとり、12点出てきたそうです。その中から、先ほどお話した選考委員会の中で決定をしていたという経緯がございます。次に選考方法の②の専門家に依頼する方法については、もしどなたかいらっしゃるようであれば、その方に数点原案を作っていただいて、推進委員会で選ぶということも考えられるのかなと思っておりますし、③の他に募集方法がないかというものにつきましては、同じく平林小学校の場合には、校歌と同じで推薦をもらって、決定してる例がございます。これについても結果的には1名だけ出てきてそれを推進委員会で承認し、決定したという流れになっておりますので、ご報告いたします。

委員長 ありがとうございます。校章の選考方法について、事務局の説明に何かご質問等がございますでしょうか。

推進委員 ②のイメージとあるんですけど、具体的にイメージというと、どんなもので、何を考えているのでしょうか、朝日みどり小学校は当時、朝日村の花ひまわりだったってことでうちの学校はひまわりがデザインされてますけど、そういう物的なものなのか、それとも暖かさだとか、優しさだとかそういうちょっと抽象的なものになるのか、イメージはどんなものを想定しているのでしょうか。

市教委 こちらの②のイメージにつきましては、校歌を公募する場合にも同じような言い方をちょっとさせてもらって、イメージが沸く資料ということで提示していると伝えさせてもらったんですが、当時のちょっと資料を拝見すると、各学校の現在の校歌と校章をお示しをして、それをイメージとして見てもらって考えてもらってるところでした。

推進委員 4年後もし朝日さくら小学校が統合する場合でもその校章はそのまま継続して使うという考え方で作ろうとしてらっしゃるんですか。

市教委 その校章のデザインが例えば新しくなった場合だとしても、合同統合検討会でもお話ししたように、一旦、次のステップで、また統合の話が出たときっていうのは、そこでまたお互い、またすり合わせをしていく、協議をしていって決めることになるかと思います。今の時点でもうこれをずっと使うんだっていうことになるわけではないのかなと考えております。

推進委員 朝日中学校や小川小学校、朝日みどり小学校の校章はどんなデザインでしたでしょうか。既存の校章とはダブらないようにするんですよね。

市教委 基本的には新たに考えてもらうということで、校章の募集をかけます。現在の校章を提示し、現行の校章ではない新しいものを作ってもらうということでお願いするものと考えております。

推進委員 校章を新設ではなく、中学校の校章をちょっと小学校に直して使うのは著作権上問題ないでしょうか。公募してたくさん集まればいいですけど、あさひ小学校という名前になったので、中学校の校章を小学校に直して使うのも1つの手じゃないかと考えており、そういう案はどうでしょうか。

市教委 当時デザインされた方に、もし中学校の字を小学校に変えて使いたいとなれば作成者に、相談して許可をいただかなければならないと考えます。当時のデザインは作成者の思いを込めて作ってるものだと思いますので、簡単に直して使うってことは難しいんじゃないかと事務局的には考えております。

推進委員 作った方は分かるんですか。

市教委 その当時の高南中学校の校長先生のデザインだったそうです。杉の文字をイメージしたデザインです。

推進委員 校歌と違って別に専門的な知識がなくても校章のデザインはできると思うので、公募でも十分できるのかなと思うんですが公募したものをそのまま使うのではなく、そのままでは使えないかもしれないで、それを基にして、専門の人にある程度直してもらうとかは考えられるんでしょうか。公募したものはそのまま使わなきゃいけないという何か決まりとかありますか。

市教委 公募で出てくる作品にはいろいろなものがあると思います。デザインソフトを使って作るものや、手書きで作ってくる方もいらっしゃるかと思います。その中で採用されたデザインについては、前回の朝日さくら小学校のときもそうですが、補正をさせていただいて作り上げておりました。（公募の案内にも補正をして使用する場合がありますとお知らせしておりました。）

推進委員 公募する場合についての質問なんですけども、私の知り合いでも、プロのデザイナーで、きちんとそれで、職業として、生活している知り合いもいるんですけども、プロとかアマを問わず、同じ土俵で公募かけて選考するっていうことでいいんでしょうか。同じようなデザインでも、やっぱプロの目で見ると、普遍性だとかその持ってるイメージとの合致とか、何か見方があるらしくて、でも、ぱっと見みんなが見てこれいいねってなれば決まるって、それもありだとは思うんですね。それは主観なので。だからその辺りは、プロアマ問わず、出すっていうイメージでしょうか。また、選考についても出てきたものを見るについても、何か全部伏せて職業的な人がやったもですとかっていうと何かやっぱり先入観が出るから、何にも伏せて、ただその校章の候補だけで選考するとかでしか 않을까。

市教委 前回の朝日さくら小学校では応募資格として市内外の年齢を問わず、どなたでも応募できますようになってございます。基本的にプロでもアマチュアでも、どなたでも参加することは可能だよとなっております。ただその中に制限として、対象範囲を、市内市外というのを狭めるだとか、期間を短くするとかというのは校章の場合は、期間を縮めたり対象範囲を狭めるということも、不可能ではないのかなと思いますのでその辺については、今後、要項を作成する上で皆さんにお諮りして決めて

いきたいと考えております。とりあえずはイメージとしては、どなたでも応募できるということで、考えたいと思います。

推進委員 H12.4 朝日みどり小学校統合の児童デザイン参考となってるんですけど、そもそも最初から児童に、お願いしたんでしょうか。

市教委 詳しくは伝えられないですが、当時、児童デザインしてもらい学校で美術の先生等に見ていただいて、選考を決める委員会に諮り決めていったんだろうと思います。詳しい資料までは把握しておりません。結果としては児童のデザインを使って、学校の美術の先生方に見てもらって、選んだっていうようなことは、前回統合時の資料に記載されていまして、恐らくそういう形で作り上げたのではないかと考えております。統合の時期が平成12年であり、20年以上前のことであり詳しい資料はありませんでした。

推進委員 先ほどの校歌のところで、地元ゆかりの人ということで、大滝先生の方と言っていました。校章については、地元ゆかりのあるデザイナーとか、そういった方は特に今ご存じとかそういうのはないでしょうか。

市教委 これまでどなたか頼んで人とかいたかどうかを、資料を作成しながら確認しましたが、これまでは公募で行っている場合がほとんどでしたので、朝日地域にデザイナーの有無については事務局側では把握しておりませんので、もしこの中でそういう方がいらっしゃるということであれば、候補として上げることもできるのかなとは考えております。

推進委員 先ほど少しお話したんですが、朝日では無いですが村上市出身で高校の、1級下の後輩ですが、東京の美大に行ってそのまま職業でデザイナーになって、ずっと東京でデザインの仕事をしてきた方で、現在、実家の方に戻ってきて村上に住んでいますが、リモートとかで仕事を取って、デザイナーで生活しているプロの方は知っています。この間会う機会があって、もし、校章のデザインみたいな依頼があったらどうすると聞いたんですが、依頼があったら自分はプロだし、全力でやらしてもらおうっていうような、そんな話はいただいておりますが、全然決定でもなんでもないんですけども、朝日出身ではなく村上市内の方です。

委員長 ありがとうございます。他にご質問等ありますでしょうか。無いようなので、校章の選考方法について、①②③番とありますので、私が読み上げますので、挙手でお願いしたいんですけどもよろしいでしょうか。

推進委員 はい。

委員長 それでは①番の公募による募集の方がいいという方は挙手をお願いいたします。

委員長 ②番、専門家に依頼し、選考委員会で選考するという方いらっしゃいますでしょうか。

委員長 ③番、他の募集方法。の方がいいと思いますでしょうか。

委員長 ありがとうございます。

市教委 ①番は9人、②番6人、③番0人でした。



委員長        それでは①番の公募による募集の選考方法でっていうことの挙手の方が多かった  
ので、この方法に選出したいと思いますがよろしいでしょうか。

推進委員     はい。

委員長        ありがとうございます。

### （３）その他について

委員長        続きまして（３）番、その他について事務局よろしく願いいたします。

市教委        （３）のその他につきましては、次回の統合推進委員会の日程についてでございます。  
次回の議題については、今回の議題で校歌校章について決めさせていただいた  
ところですが、校章につきましては公募ということになりましたので、そちらの内容  
について、要項を作成し原案を皆さんに見ていただく議題として考えております  
ので、９月の２５（木）、２６日（金）に実施をしたいと考えております。この場で  
決めていただければと考えており、会場については９月の中旬から１０月上旬ま  
で、文化会館が市展の関係で、全館使用禁止になっているため、会場については、  
調整して決めたいとは考えていますが、日程だけどちらかで決めていただきたいと  
考えておりますのでよろしくお願いいたします。

委員長        ありがとうございます。ただいま事務局から次の会議日程について提案がござ  
いました。２５日と２６日のどちらがよろしいでしょうか。一応補足で、２５日は郡市  
陸上競技大会があるということで、まず小学校の先生方の負担があるかもしれませ  
んがそれを考慮して日程を決めたいと思いますので、何かご意見ありましたら、も  
う２５日は駄目だと言っていたいただければ、２６日にしますしいかがでしょうか。

推進委員     審判長を仰せつかっておりまして、前日準備から、当日早朝から大会終わりまで  
グラウンドの方で仕事になりますので、その日の夜また７時にここに行ってとな  
ると、辛いことは辛いんですが、ただ、２６日になったとしても、その陸上が雨天で順  
延とかなれば、同じことですので、そのあたりは、頑張って参加しますので、皆さ  
んのご都合を優先してください。

委員長        ありがとうございます。校長先生からご提案がありましたけれど、皆さんどちら  
がよろしいでしょうか。

推進委員     ２６日でもいいのではないかと。

委員長        ２６日という意見がありましたけれども、一応先ほどお話しした大会などもありま  
すので、２６日に開催ということでよろしいでしょうか。

推進委員     はい。

委員長        どうもありがとうございます。次回の会議の日程は９月２６日ということで、よろ  
しく願いいたします。以上で本日の議事について、以上となります。大変ありが  
とうございました。

委員長        他に質問等ある方いらっしゃいますか。

推進委員     小川小学校も朝日みどり小学校も、この統合推進委員会は委員会としてやってい  
るんですけども、閉校記念とか、閉校誌を作るとか、それから記念碑を作るとか、

閉校記念の形とか、PTAとかで学校で話し合いはされていますか。その辺、PTAの代表の方でも結構ですが、ちょっと情報を教えていただければありがたいと思います。

委員長 小川小学校のPTAの方よろしくをお願いします。

推進委員 小川小学校ですが、今週の金曜日にPTA総会で閉校記念行事について説明し役員の方をお願いして進めていこうかと考えております。その前段として後援会の方に集まっていたいて、閉校記念行事とかどうしようかという形でお諮りしまして、その中では閉校記念行事、それから、閉校の記念誌、記念碑、あともう1つ惜別の会、4つ開催しようということと、閉校記念式典の方では、子どもたちのアトラクションですとか教育委員会さんの方で閉校に当たる式がありますので、その中で子どもたちのそういった何かイベントっていうんでしょうか、何かを発表してもらおうかって形で決まりまして、それを受けて29日、臨時のPTA総会開きまして、それぞれの4つに対しての役員の方を選出していただこうかと考えています。来年度は、PTAの役員が今までいろいろ地区委員ですとか、専門委員会が3つありましたが、それは来年度は活動がほとんどなくなるということで、その閉校に係る委員の方を臨時総会の方で選出していただこうかというふうな予定になっております。

委員長 朝日みどり小学校はこのあいだ推進委員会で統合閉校式典の委員会を開き、部門ごとに推進委員を選出し、ちょっとずつ動いている段階でございます。記念誌、記念碑、祝賀会とかいろんなものが多々ありますので、昨日も学校で、記念誌の集まりがありまして動いている最中です。このあとは、臨時の教育懇談会を予定していますので実行委員をどちらで立ち上げるか、区長さんがトップに立ち上げるのか、私たちPTAがトップになって立ち上げるのか、話し合っていきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

推進委員 ありがとうございます。

委員長 皆さま他にご意見ございませんでしょうか。

推進委員 3点お願いします。閉校記念式典は市教委主催で間違いないでしょうか。惜別の会関係とか記念誌とかはPTA等が行うが、式典はすべて市教委が担うで良かったですよ。その中で、子どものアトラクションお願いしますとなれば、何か考えたりするという事でよろしかったでしょうか。言うのが1点目で2点目は、前回の会議でひらがなのあさひ小学校に決まりました。それを覆すつもりは全くないんですけども、ひらがなにしたい私たちの思いだとか、願いがはっきりと、この会で議論されてなかったの、その確認をお願いしたいと思います。前回の記録資料を見ますと、委員の方から、やわらかくていいですよっていう意見が出ていたので、私たちは子どもに例えば、「やわらかさ」であるとか、「優しさ」であるとか、「温かさ」であるとか、そういう思いを込めて、ひらがなにしたいんだよねっていうのがこの場でも後付で結構ですので、決まったのであれば、ひらがなにしたいという疑問に対して、私たちは答えることができるかなと思いますので、そのひらがなの「あさひ」にした理由の願い思いをもう1回確認をしたいなと思っています。3点目については、両校長先生で詰めていないんですけど、今後学校の方でどんなふうに動かかっていうおおよその流れをお伝えしたいなと思っています。教育目標関係は、両校長で詰めまして、12月ぐらいには素案を作り、年度末3月には、か、確かなものができればなと思っています。他の部会については、年度末までに素案を組み、お互いの教育計画をみあって、こんなと足りないとか、ここはどうか、なんていう課題を持ちながら年度末3月に向かいます。両校長が決めた教育目標、グランド

デザインであるとかそのあたりは、1学期に示しまして、実際にみんなで教育計画だとか、いろいろ詰めるのが、7月、8月になるかなと思っています。そして教育計画完成が12月、そしてそれを3学期に、皆さんに周知すると、そんな流れかなと思っています。これはさんぽく小学校の資料いただきましたので、それをもとにそんな流れかなと思っています。また、喫緊でやらなければならないなというところは、来年の5年生の自然教室どうするかということで、両校長ですでにちょっとどうでしょうかねって話をしていますので、そのあり方をどうするかとか、或いはアルバムを作るのであれば、業者選定委員会を開かなくてはならないので、そのあたり声がけなどもありますし、行事や運動会だとか、その辺り大きなところも、今年度末には決められればいいかなと思っています。

市教委      今の校長先生の方からお話いただいた3点についてですが、1点目の式典につきましては、市教委の方で行います。その後、第二部の閉校記念行事や記念碑の除幕式や、惜別の会は、教育委員会にはまらなことになると思いますので、実行委員会等で進めていただくものになります。あくまでも第一部の式典のみ市教委が対応するものとなります。2点目のひらがなのあさひ小学校ということで、決定したところなんですけれども、後からなってしまって大変申し訳ないですが、そこに込められた思いっていうのは、必要ですよっていうのは、校長先生と事前にお話はいただいておりました。先ほど校長先生よりお話しいただいたように、入学した1年生でも書ける、やわらかい字ということと、子どもが優しく育ってもらうような思いだとか、温かさぬくもり、あと伸び伸びと育ってほしい思いだとかの願いを込めてのひらがなあさひ学校と考えておりますが、まだ皆さんにお諮りする準備ができておりませんので次回の会議において素案原案を作らせていただいて、お諮りしたいと思いますのでよろしくお願いします。最後にスケジュールにつきましては先ほど南波校長先生の方から、部会が決まって今後進めていかなければならないこと等を説明いただきましたので、もしここににつきましては、藤井校長先生の方でも、もし付け足すところがあれば、付け加えてお話しいただければと思います。これからは学校の先生方が主体になって、PTA保護者や区長の皆様方と今後、部会の小部会で動いていく形にはなってくるかと思いますが、ぜひご協力をお願いしたいなということで、私の方からの説明を終わりたいと思います。

推進委員      南波校長先生からの説明もありましたが、今7年度なんですね、7年度末までに、ある程度、教育目標、以下の教育課程、教育計画については、それぞれの担当で決めるというのがいいと思うんです。8年度の、1年間をかけて、両校がほぼ統一した教育課程をそれぞれ実施して、学校運営して、そこで成果とか課題とか、これはもう少しこういうふうにしたほうがいいっていうのが出てくると思うんで、それをすり合わせて、より良いものを改善して、それで9年度統合校で実施するというスケジュールがいいかなと考えています。8年度はそれぞれが、学校毎で違うものでやっていってそれでポンッと9年度一緒に行くと、なかなかやっぱ難しいところが出てくるので、今年度末までにある程度細かい枝葉のどこまでは全部決められないかもしれないんですけども、ある程度根っこになるようなところについては、同一のものを両校でもんで、それを8年度実施お互いに実施していく中で、よりよいものっていうふうに、8年度の反省を9年度に生かして9年度は一緒にやるわけなので、そんなイメージを私は思っているので、この後また難波校長先生とも、いろいろ校長同士で検討したり協議したりしていきたいと思っていますが、概ねそんなふうには私としては思っております。

推進委員      閉校式典で校旗返納というのがあったと思いますが、それまでに校旗は間に合うんでしょうか。開校式とかにも間に合うんでしょうか。

市教委 前回の資料を確認すると、校章が決まり校旗を発注し約２ヶ月くらいで納入されている実績があります。前回の朝日さくら小学校の場合であれば、３月に正式に校旗が決まり、その後に発注し、閉校式典である１０月、１１月には間違いなく納品されて実施しているのので間に合うものと認識しています。

委員長 ありがとうございます。他にご質問等ある方いらっしゃいますでしょうか。

市教委 今日の議題の校歌の選考方法で、大滝先生にお願いするということで決まったわけですけど、市教委としては完成期限を遅くとも１２月末までには完成をお願いして、３学期からは、校歌の練習ができるようにお願いする予定で考えておりますので報告します。

委員長 ありがとうございます。他にご質問等ある方いらっしゃいますでしょうか。

推進委員 閉校の式典は市教委の方でやるっていう話ですが、昨日広報の閉校記念誌の集まりのときに話ですけども、朝日さくら小学校の閉校記念式のときに、来賓の案内を配るのも PTA の方でやったりとか、プログラムの印刷とかも PTA の方で作ったりしているという話を聞いたんですよ。それに付随するお金の準備とかも必要になってくるわけですけども、実際そういったものがどのくらい掛かって、閉校式典をやるっていうのか、その式典の中身って何をするのかっていうのを提示されないと、こちらの方でも、じゃあこういう準備が必要だっていうのが確認できないので、それを出してもらいたいんですけども可能でしょうか。

市教委 閉校記念式典については、先ほど言ったように市教委の方で実施すると。具体的に案内を出すだとか、それについても基本的には、市教委の方で国や県の来賓の方だとかへ、案内していると認識はしています。次回の会議において内容を把握した上で、お示ししたいと思います。また、補助金の話等についても、整理できた後に説明したいと考えておりますので併せて次回の会議の際にお示ししたいと思っております。

委員長 ありがとうございます。他にご質問ある方。

推進委員 全然統合と関係ない話になりますが、三面の保護者に言われて、小川小学校閉校しますが、跡地の利活用とか、そういったものって何かお考えなんでしょうか。今日お会いした保護者にとすると、高速からも近いですし、７号からも近いと、桜の木も春になれば満開で本当に綺麗で、仕事でも何でもみんな結構通るところなんですけど、できれば子どもの遊び場的なところがやっぱり、そういったところに欲しいなっていう話ができる場があればということで話を承ってきました、閉校して記念碑とかも置きますし、関係する皆さんが結構通りますし、子どもたちのにぎわいとか、跡地の利活用というのは地域の要望が通るもんかどうかってのもありまして、できればそのまま要望として意見があったということでお願いしたいと思います。私、三面小学校卒業しましたが、今もうグラウンドもぼうぼうで遊具も何もなくなり、子どもが遊びに行ってもあんまり寂しくて、学校の中も遺跡が置いてあるっていうんですかね本当ただの物置なっちゃってるな感じで、地元の方で使ってくださいって言えば使わしてくれるかもしれないですけども、その閉校した後が余りにもみずぼらしいと言うか、地元にしてみればなんかこういうんな活動の場で使いたいなということで、以前はまち協で運動会とかやったりして、年に何度かあったんですけども、ふらっと遊びに行ってもちょっとなんかこう、何か寂しい感じになるので、できれば小川小学校の跡地については、交通の利便性もいいところですし、全部とは言いませんけれども、少しでも子どもたちが集まって遊べるような場所を、少なくとも遊ぶ場所は作ってもらいたいと、私も含めてですけど保護者から

も意見ありましたので、この場でちょっと申し訳ないんですが、発表という形でさせていただきます。

委員長 他にご質問のある方、いらっしゃいますでしょうか。じゃないようなので、これで終わりたいと思います。はい事務局の方お願いいたします。

市教委 鈴木委員長議事進行大変ありがとうございました。

**(閉会)**

副委員長 本日もお忙しい中お集まりいただきありがとうございます皆様のおかげで今日の議会もスムーズに、終わらせることができたと思います、ありがとうございます。次の第3回もご協力お願いします。本日はありがとうございました。